

【ジャケット】



※細かい喘ぎ、SEについては記載を省略

【台本】

///トラック00

語り

「あなたはこの学校の先生です。」

「あなたの身体にいじめられるのが大好きなあなたは、
今日も体育倉庫に生徒を呼び出しました。」

「今日あなたが呼び出したのは、現役の爆乳アイドル、
『綾瀬みく』。幼い顔に似合わない大きなおっぱいで、
あなたを弄びます。」

「ところが、ある人物が体育倉庫の扉を開きます。」

「それは褐色の肌に、きれいな金髪、

「綾瀬みく」に並ぶ爆乳のギャル「姫崎ゆうな」でした。

「彼女もまた、あなたのお気に入りの生徒の一人です。」

「これは突然出会った二人の爆乳が、

『プライドをかけて潰し合い、逝かせ合う。』

「そんなお話です。」

あなたは体育倉庫のマットに仰向けて寝ていて、

みくは胸の上にまたがって座っている。

(みく..正面10cm)

¹¹ 「せ～んせい♡おじい」と、お疲れ様です。

みくの105センチKカップのおっぱいで、

今日も、窒息寸前まで追い込んであげますね♡」

(みく..右耳5cm)

¹² 「ほらあ……ぎゅうぎゅう！ んふふつ……

鼻も口もJKおっぱいで完全に支配されちゃって……

こんなのが好きなんて、ほんとの変態さんですね♡」

¹³ 「ああん！ もう、せんせ～まだ墮ちちゃダメですよ
こうやつてえ、抱きしめれば……もつと苦しいですから♡」

体育倉庫のドアを開けて、ゆうなが入ってくる

(ゆうな..左耳30cm)

¹⁴ 「お～い、先生。ここか？」

///SE ガラガラガラ (ドアが開く音)

(ゆうな..左耳10cm、みく..右耳10cm)

¹⁵ 「お、いたいた。なあ先生、

ゆうな

ゆうな

みく

みく

みく

今日は私の乳^{ちち}で溺れる約束だろ?……って、誰だよその女^{おほ}」

16 「あ~、先生誰です? この人」

17 「お~こ。こつちが聞いてんだけど?」

18 「はあ……せんせ。なんとかいふやい人が来たから、

ちょいと迫り扱つてくるね」

19 「なに? 調子乗つてる?」

みくとゆうながおっぱいがぶつかり合う距離で睨み合う。

(ゆうな: 左耳50m、みく: 右耳50m)

20 「せんせいは~おっぱいでえ

死ぬほど苦しいプレイをするのが、だ~いすきなの」

21 「だつたらや、お前の乳^{ちち}じや物足りないから。帰りなよ」

←※みく: 少し怒つてるよう

22 「あなたの小さいおっぱいで、先生が満足できるかしら?」

23 「は? 105センチKカップの乳^{ちち}がみえないんだ?」

24 「あ~? 私と同じサイズなんですね。

てつわり口だけのおばかさんなんかと」

25 「なに? 噛^かみ^かん?

26 「ええ、気つきました? 買つてくれないんですかあ?」

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

今日は私の乳^{ちち}で溺れる約束だろ?……って、誰だよその女^{おほ}」

16 「あ~、先生誰です? この人」

17 「お~こ。こつちが聞いてんだけど?」

18 「はあ……せんせ。なんとかいふやい人が来たから、

ちょいと迫り扱つてくるね」

19 「なに? 調子乗つてる?」

みくとゆうながおっぱいがぶつかり合う距離で睨み合う。

(ゆうな: 左耳50m、みく: 右耳50m)

20 「せんせいは~おっぱいでえ

死ぬほど苦しいプレイをするのが、だ~いすきなの」

21 「だつたらや、お前の乳^{ちち}じや物足りないから。帰りなよ」

←※みく: 少し怒つてるよう

22 「あなたの小さいおっぱいで、先生が満足できるかしら?」

23 「は? 105センチKカップの乳^{ちち}がみえないんだ?」

24 「あ~? 私と同じサイズなんですね。

てつわり口だけのおばかさんなんかと」

25 「なに? 噛^かみ^かん?

26 「ええ、気つきました? 買つてくれないんですかあ?」

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

ゆうな
27 「あはー！ いい度胸じゃん、潰してやるよ。」

ゆうな
28 「おーい、先生。聞いてただろ？ そこどいで」

みく
29 「せんせーい。この人、ぶつ潰すから。そばで見ててね♡」

ゆうな
30 「ふふつが私の乳^{ちち}で窒息^{かつきそく}して、泡^{ハサ}ふいてるとい見せてやるよ」

みく
31 「ふふ……それは楽しみですねえ」

ゆうな
32 「先生、女の喧嘩に手^いを出^だすなよ。終わつたら、

バイザリでも手^いを出^だすなよ、なんでもしてやるからわ……

止めたら、マジで許さねえからな」

みく
33 「やうですよ先生♡ デリカかがあ♡ 立てなくなれるまじ

やるんですから」

みく
34 「あー、そっだー。

すぐ終わつちゃ先生もつまらないでしょ？

こんなルールはどうですか？」

みく
35 「『1時間潰し合^{ひのわい}って、降参^{こうさん}した回数が多い方が負け』」

ゆうな
36 「おーおい、いいのかよ。

1時間もお前の命乞^{めのき}いを聞くことになるぜ？」

みく
37 「あなたのむせび泣^{なみだ}く声、の間違^{まちが}いじゃないですか？」

ゆうな
38 「あん？」

みく

ゆうな

39 「ねえ、口喧嘩くちげんかしに来たんですか？」

40 「ふん。やつやつやうぜ。せんせー！」

1時間はか話はつてくれよ」

みく

41 「んふふ♡ どうせなら、裸はだかでやりましょっか

その方が決闘けつとうっぽくていいですよね♡」

///ハック 00 終

///トラック 01

裸になつたみくとゆうなが、マット中央で睨み合う。

⁴² 「あら……もう全裸になつちやつて……興奮しちやつた？」

⁴³ 「お前こそ、すぐ裸になつたじやん。しかも乳首ビンビン。

⁴⁴ 「はに張り切つてんだよ」

⁴⁵ 「ふふ……生意氣なギャルを潰せるって思うと、

⁴⁶ 「こうふん興奮しちゃつた♡」

⁴⁷ 「私はいつでもいいぜ！ 先生、合図くれ」

「はい。いつでもいいよ」

⁴⁸ 「ふつ……つ！ んん！ ふう！ ふう！ この！」

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

ゆうな

みく

ゆうな

⁴⁹ 「ふうふう……覚悟しろよ。言つた通り、お前の乳、

体を抱き締めおっぱいを密着させ潰し合う

(ゆうな..左耳3cm、みく..右耳3cm)

⁵⁰ 「ふつ……つ！ んん！ ふう！ ふう！ この！」

潰^{つぶ}してやる、よ!!」

51 「んあああ！ ぐつ！ んうつ！ んんつ！」

みく ゆうな
52 「あはは！ 自慢^{じまん}の乳^{ちち}を潰される気分はどうだよ!?」

みく
53 「くつ……べつにいー負けたまんけ、どー！」

54 「んおおお！ ふうう！ ふうう！ その程度なんだ？」

←※みく・ゆうな・息苦しそうに

みく
55 「そつちこそ……もつと強く締めたらどうです？」

はあ！ はあ！ 苦しくてできないんだ？」

56 「舐^なめんな…… ふう！ ふう！ ふう！

ゆうな
57 「はあ！ はあ！ はあ！ ふんんんんんんんん！ はあ……はあ……はあ……」

みく
58 「はあ！ はあ！ はあ！ ふんんんんんんんん！ はあ……はあ……はあ……」

はあ……はあ……はあ……」

59 「ふんんん！ ふうつ！ ふうつ！ んおおおおおお！」

みく ゆうな
///SE ドたん！（倒れる音）

みくを下敷きにしてゆうなが爆乳をみくの顔に押し当てて、
その後すぐにゆうなが爆乳をみくの顔に押し当てて、

窒息攻撃をしかける。

(ゆうな..正面0cm、みく..背後0cm)

60 「はあ！ はあ！ 乳相撲は、私の方が上だつたな」

61 「くつ……そんな、こゝ…… んむううううう！」

んむううううううううううううううううううううううううう！」

62 「なんだよ？ 聞こえないな。ああ、ごめん。

私のKカップの乳ちちが邪魔じやまで話せねえか!?」

←※みく..おっぱいの隙間から必死に呼吸するように

63 「ふうう！ ふうう！ んんんんっ！」

64 「あはは！ くやしい？ くやしいよね？」

勝てると思つてた乳あらに負けてるんだから」

65 「ぶぐううー！ むぐぐつ……んぶうううううー！」

66 「ほら、先生見てみろよ。

こいつが、私の乳で失神しつしんするところ♡ ぶぎまだろ?」

67 「んんんーーーーツ！ んんんツ！」

んんんツ！ んんんツ！ んぐうううううううううう

68 「あ～気持ちいい。乳あらで人を潰すのって……最高♡」

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

ゆうな

みく

ゆうな

みく
「んんんんつ……んんんつ！ んんんんんんんんつ！」

「ああっ！髪かみつ……引っ張るなあ！ んんつ……」

「いつてええ……ち、ちぎれ……んあああ！」

///SE ジヤー・（ゆうながマツトに倒される音）

ゆうなの口が塞がれる。

(ゆうな..背後0cm、みく..正面0cm)

みく

かみ
髪を引っ張るな、なんて、
あま
甘えてますよね？
はあはあ

ゆうな

73 「いいたいことがあるなら……

大きい声でいつてくださいね。

←※ ゆうな..おつぱいの隙間から必死に呼吸するよう

ゆうな

んんーーーーーーツ！
返すう……かえ
んんんーツ！」

みく

76 「んん———→」

四

「空気が吸えなくて死にそう？」
くうき

みく

78 「降参するなら、みくのおっぱいのい・い、
（じゅうさん）

トントンつてタップしてくださいね」

ゆうな

「んんーッ！ する……もんか……んんーッ！」

みく

——ふふ……私はいいんですよ。

このままあなたが窒息しても♡」

10

← ゆうな「○」の中は心の声のため、しつかり発音してOK

10
う
な

（くそおう！）
くそおおう！
息か……息か……

8

みく

84 「聞こえなかつたんでもちゅか？」背中はダメでーす。

タップはおっぱいだけ認めます。

10
う
な

co
ん
ん
ー
ー
ー
ー
ー
ー
ツ
!

۲۷

(१०८)

みく

ほらあ
みぐのおこはいに
やめてくたさい

卷之三

（…………く…………モシ…………あり…………！）

ゆうなの口からおっぱいが離れ、ゆうなは息を吸う。

(ゆうな..正面0cm、みく..右耳0cm)

←※ゆうな..水から顔をあげたみたいに苦しそうに

ゆうな
ゆうな
ゆうな

89 「ふはああっ！ はああっ！ はああっ！ はああっ！
けほっ！ けほっ！ はあ！ はあ！ おえつ！」

90 「はい。よくできました♡ これで私の1勝です」

91 「はああ！ はあ！ はあ！ はあ！」

みく
みく
みく
みく
みく

92 「あれだけ糀じかくがつてたくせに、

みくのおっぱいに降参こうせんしちゃうんだ」

みく

93 「やーい♡」

///トラック01 終

// テラック 02

立ち上がるやうなとみく。髪を引っ張り合って振り回す。

(ゆうな.. 左耳10cm、みく.. 右耳10cm)

94 「おっぱいが唾液たえき」 みく

よっぽど苦しかつたんですね」

95 「あう……あう…… 1勝したくらいで勝ち誇るなよ」

みく
みく、「あはは……何度も勝ちますよ？」
みくのほうが、

強いんで

「勝手に言つてろよ、このつ！」

(ゆうな.. 左耳 5 cm、みく.. 右耳 5 cm)

98 「いいいつ！ 髪の毛……痛むでしょっ！」

「へつ！ お前が先に！ いがつ！ 捣んできたくせに」

みく
100 「んあああっ！ いつたああ！ はなして！」

「ああ？」
我慢できないんだ？
喧嘩したことないだろ？

いぐつ！

102 「あなただつて、つらや……」
涙目になつてしまつたおやじ

ゆうな
103 「はあ?
じゃあ本氣でやつてやるよ。
ほんき
おらあ!」

104 「あああああ！ いつたああああ！」

ひっぱらないでええええええ！」

///SE ばた！（倒れる音）

みくがマットに引きずり倒される。

その上からゆうなが襲う

(ゆうな.. 左耳0cm、みく.. 右耳0cm)

¹⁰⁵ 「んはあっ！ この、ばかぢから！」

みく ゆうな
「はあ！ はあ！ おい、覚悟しろよ。

たつぱり仕返ししてやるよ」
しかえ

みくがうつ伏せになつて逃げようとしたところを、

ゆうなが背中に乗りかかり、手マンで攻める

(ゆうな.. 左耳0cm、みく.. 正面0cm)

←※みく.. 急に甘い声をあげる

¹⁰⁷ 「ひつ！ あううううつ！」

¹⁰⁸ 「くつ！ また乳^{ちち}で攻めると思つた？ ばーか♡」

¹⁰⁹ 「おおつ！ んおおつ！ おまんこお……♡ いぐつ！」

¹¹⁰ 「喧嘩相手に背中見せたら、こうなるよな？」
けんかあいて

みく 「や……やめつ！ いぐつ！ いぐうつ！」

¹¹² 「こ」れは『女の決闘』だろ？ 手マンぐらい当然じやん。
けつとう

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

それよりおまんこ的心配しろよ？

ヒクヒクさせちゃつて、そんなに私の指がいいんだ？♡」

¹¹³ 「んんのぉ……おおお……んおおおつ……おおお……」

←※ゆうな・以後激しく挑発するイメージ

¹¹⁴ 「あ～ん、めっちゃおまんこ吸い付く♡ すっばる♡

いやらしい音おともたてちゃつてさあ……逝きたいんだろ？」

¹¹⁵ 「ああっ……！ ああっ……！ いぐもんかっ！」

あなたのっ！ おおっ！ ゆびなんかっ！

気持ちよくないわよ……はあ……はあ……くうううううう！」

¹¹⁶ 「ふ～ん。おまんこは正直しょうじきだけどなあ。よいしょっと」

¹¹⁷ 「んうううう～！」

ゆうなはみくの背中にぴったり張り付き、手マンをしたり

おっぱいを揉んで攻める。

(ゆうな..左耳0cm、みく..正面0cm ※変更なし)

¹¹⁸ 「あははつ♡ 上からみつちり押さえつけられて、

動けないねえ……おまんこ攻め放題ほうだい♡

早くギブした方がいいと思うけどなあ？」

¹¹⁹ 「だれがつ……あなたなんかにい！ んほおおおお！」

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな
ゆうな
ゆうな
ゆうな
ゆうな
ゆうな
120 「ああ、 いりりグリグリするのが好きなんだ♡」

みく 「ほおおお！ んうううう！ やめやえ！
いぐつー いぐつー 遊つちやう!!」

121 「ほおおお！ んうううう！ やめやえ！
いぐつー いぐつー 遊つちやう!!」

122 「あは！ 効いてる？ 尻もぱりぱりさせてかわいいねえ
しり

123 「でもギブしないなら、徹底的にやるから、やー。
しのぞきよ

124 「んおおお！ おおおお！

みく やめてええええええ！ いぐつーーーうツー！

125 「えくくー。ほーら、乳しぶり、乳しぶり！
しり

ははつー。 乳首ちくびも弱いのかよマゾ女ー！」

みく 126 「はああつー！ はああつー！ ちくびとおまんこー！
みく

127 「感度かんどばつぐんじやん♡ もう限界寸前げんかいしゅんぜんのくせに……

ゆうな まだ頑張がんばるんだあ……♡」

みく 128 「あああ……♡ あああ……♡ みくは……
あなたなんかに……ふうふう♡ あなたになんか、

くっ 届たどしないい……♡ はうううううううううう♡」

129 「あははー♡ センセー。おまんこーく見とけよ。
し・お・よ・き♡ 目の前で見せてやるよ」

ゆうな

みく

←※みく：絶頂に向かって段々激しく

130 「ふめえええ！ みないでえええ！ んっ！ んおっ！

逝くつー！ 逝くつー！ いぐいぐいぐー！ もう……むりい！

これいじょう…… おおつー！ おおおおつー！

あらわー！ あらわー！ いわやんしほずうー！ いわや……ツ

んんんん♡ んあーーーーーー♡（絶頂）

///「よこせやうやう（潮を噴か出す音）

（ゆうな：左耳0cm、みく：右耳0cm）

131 「ふうう……ふう……あはー！ 気持ちよく逝っちゃったね」

132 「んくえ……あ……あ……あう……♡」

133 「そんなに私の指がよかつたの？」

ゆうな

みく

ゆうな

←※ゆうな：みくを怒らせるように

134 「^や雑魚まん♡」

///「ハック 02 終

///トラック 03

(ゆうな・左耳 5 cm、みく・右耳 30 cm)

135 「はーい。私も1勝！せんせー、^{ほうび}褒美のおちんぽ頂戴^{ちょうだい}♥」

いいでしょ？私も欲しくなつちやつた♥」

136 「何勘^{なにかん}ちがいしてるので？」 同点になつただけですよ】

137 「ああ、起きてたんだ、雑魚まんこ」

138 「潰し合い、まだ終わってないですもんね」

139 「まあ、そうだよな。じゃあ次はさあ、

ゆらしく……『いい』で勝負しようぜ。」

ゆうなは股を開き、おまんこを指で開いて見せる。

それを見てみくもゆうなに近づき、股間を合わせる。

(ゆうな・左耳 5 cm、みく・右耳 30→5 cm 徐々に

近づいていく感じで)

140 「ふふ……貝^{かい}合わせ……ですか？」 いいですよ】

141 「じゃあほら……来いよ」

みく
ゆうな
みく
ゆうな
みく
ゆうな
みく
ゆうな

142 「自信満々^{じしんまんまん}ですね」

143 「負けたことねえからなあ」

(ゆうな・左耳 0 cm、みく・右耳 0 cm)

みく
144 「うふ……お手並み拝見しますね。
んんっ！」

あら、ぴつたり合体がつたいしましたね。いい勝負になりそう

145 「んんー、逝きそうになつても、逃げるなよ」

146 「そつちいそ、おまんこ、離さないでくださいね」

147 「せーの」 ゆうな

みく
148 「セーの」

149 「はあああああー！ ああんー！ ああー！ ああー！」

• • • • • • • • • • • • • • • •

はるかに！

んあつ！
んあつ！
んあつ！
んあつ！

あうーーーーーツ!

ゆうな
151 「ああんっ！」
ああんっ！ ああんっ！ ああんっ！

152 *Journal of Health Politics, Policy and Law*

人持てん！ あんたがもろもろの力がよ

154 「んあーー。んあーー。強がつてるけど……

はあ！ はあ！ これなら、どうかしら！」

ゆうな
155 「はうはうはう！ ああんつ！ んつ！ んつ！

くああああああああああああああつー！」

みく 「みくのぶつとい太ももで、固定してるから！ はあはあ！

逃げられないでしょ！」

←※ゆうな・女性らしく

ゆうな
157 「だれが……にげるかあ……！」

おおおおつ！ おおおおつ！ 逝くうう……逝くうう！」

みく
158 「逝け逝けえ！ んあつ！ んあつ！ 逝つけええええ！」

ゆうな
159 「ああんつ！ ああんつ！ おまんこ……熱い！

はあ！ はあ！ いつ！ んあああああつ！

みく
160 「みくの……おまんこのほうがつ！ んあつ！ んあつ！

氣持ちよすぎて……あたまが……はあ！ はあ！」

みく
あはあんつ！ 強いんだからあ！」

ゆうな
161 「げんかいのくせに……んおつ！ んおつ！

お前も逝く寸前のくせにい！ んおおおおおおおお！

あああ……あああ……あたまが……とける……」

みく
162 「勝つて！ みくのおまんこおおお！ おまんこ勝負で、
しまけないでえ……」

ゆうな

¹⁶³ 「わたしのおまんこが負けるかあ……逝くのは……

おまえだ……け……！ はううツ♥」

←※みく：どんどんヒートアップするイメージで

みく

¹⁶⁴ 「はあはあはあ！ いぐ！ いぐ！ いぐいぐいぐ！
んああつ♥ また逝つちやう♥ 逝きたくないのにい！

はああ……はあ……はあ……♥ ああああ！ あああ！

だめ、だめだめ♥ くるくるくるう……おまんこが、

耐えれないイ…… はあ……はあ……♥

いつくう！ いくいくいく！ 逝つちやう！

逝つちやうーーーツ！ ああーーーーーツ！（絶頂）

←※ゆうな：どんどんヒートアップするイメージで

¹⁶⁵ 「おおおつ！ 逝くう！ いつくうううーーーーーツ！

おまんこお……きもちいい……！ あああ……♥

まけるかあ……まけるかあ……おまえには……

おまえだけは……♥ んおおつ♥ んほおおお♥

やばい……やばい！ いくいくいくいく！

いつくうううーーーーーーーーーーーー！（絶頂）

←※ゆうな・みく：放心しているように

みく

166 「あう……あふ……ん……あ……
〔心〕」

ゆうな

あひい
あひい
ああ

同時絶頂のあと
先にゆうなか動きおこはいをみくの顔に

(ゆうな..正面0cm、みく..背面0cm)

ゆうな

悪いんだからな……たつぱり喰らえよ♥」

←※みく..以後苦しそうに。()の中は心の声のため、

169 「むぐうーーーツー。」

ゆうな

170 「はあはあ……乳首噛まれようが、引っかかれようが……
ちかひが

みく

171 | んんう――→…」

ゆうな

173 「キスするなわあ……乳首舐めなよ。そうしたら離す」
ちくびな

みく

ゆうな

175 「じゃあ、乳の下で窒息するんだな。あははー。
わっそく

ほらほら、いつまでもつかなあ？」

2
八

卷之三

『 ゆうな様のお乳にはかないません。許してください』

二二七

ゆうなおっぱい攻めに、みくは泣きながら乳首を舐めて

(ゆうな..左耳0cm、みく..正面0cm)

ん
ん
ん
ん
ん
ん
！
ぐ
じ
ゆ
！
ん
ご
ふ
！
ぐ
ふ
！

みく

舐めたくない……舐めたくないけど……しんじやう……

179 「ほらあ……舐めちつて、犬みをはじが」

四三

←※みく..激しくキスする音

みく
んちゅつ!
むちゅつ!
はあつ!
はあつ!
ちゅつ!

181 「あつはあん♥ なんだよ、めっちゃ舐めるじやん。

だつさ

←※みく..すすり泣きながら

182 「んじゅつ……ちゅぱ……はあはあはあつ！ ひつぐ！

ひつぐー！」

ゆうな

183 「あははあ！ 乳に命乞いのちがいするって、どんな気持ち？
ふう……借りは返したぜ」

///トラック 03 終

//トラック 04

みくは泣きながらぐつたり横つている。

(ゆうな..左耳5cm、みく..右耳30cm)

¹⁸⁴ 「はい、私の2れんしょー！先生、みてくれた？」

←※みく..泣きながら苦しむ

¹⁸⁵ 「ひつぐ！ うえつぐ！ おえ！ けほっ！ けほっ！」

はあはあはあはあはあはあ！ うえつぐ！ ひぐつ！」

¹⁸⁶ 「あら？ 戰意喪失しちやつた？」

私の乳……でかすぎたのかなあ？♡」

¹⁸⁷ 「ぜつたい……ッ、やり返します……」

まだ、喧嘩は……これからです……」

みくの顔にゆうなは大きな尻を落とし、

呼吸を封じる。

(ゆうな..正面30cm、みく..背後0cm)

¹⁸⁸ 「そこなくっちゃ、な！」

←※みく..苦しそうに

¹⁸⁹ 「ぶぐうつ！ ぶつ！ ぶつ！」

¹⁹⁰ 「あははあ！ 巨尻固め！」

ゆうな
みく

ゆうな
みく

みく

ゆうな
みく

みく

ゆうな
みく

本当は先生に最初に食らわしたかつたけど、まあいいや」

¹⁹¹ 「ぶうう……！　ぶぶ……！　ぐ……！　ぐじゅ……！」

みく ゆうな
「わたしつてさあ！　お尻しりもでつかいんだぜ……」

ペちゃんこにしてやるよ……ほら、豚みたいな声だしな」

¹⁹² 「ぶうう！　ぶぶ！　ぶぶ！　ぶぶ！」

←※ゆうな・急にお尻を攻められて驚くように

¹⁹⁴ 「ほら……今度はお尻を舐めたら許してやるよ、あはは！」

みく ゆうな
「ふつ……!?　ん、おーーーーーッ！」

ゆうなの首に、振り上げたみくの足が絡まり、ゆうなは

前方に引っ張られた。みくは呼吸ができるようになる。

シツクスナインの態勢でお互いがアナルを攻めあう。

(ゆうな・左耳ささやき、みく・右耳ささやき)

¹⁹⁵ 「ぶはあああっ！　ぶはあああっ！」

みく ゆうな
汚いお尻近づけるなあ！」

¹⁹⁶ 「お尻のあなあつ！　ゆび……！　入らないってえええ！」

みく ゆうな
「おおおおおおお！」

¹⁹⁷ 「はあ！　はあ！　はあ！　うふ……アナル弱いのに、

お尻で攻めてきたんだ。見た目通りのバカですね！」

みく

ゆうな

みく

みく

ゆうな

みく

ゆうな

198 「があつー・足が……く……そつ・ んぐうーーうー。」

みく 「はあはあはあつ！ ほら、シックスナインで

お尻の壊^{こわ}し合いでもしちゃうか！」

←※ゆうな・みく：快楽に悶えるイメージ

200 「んぐおおおーーーツ！ おおおー・ おおおー・

負けねえぞ……！ 我慢比^{がまんくら}べならあ……！」

201 「んああああああー・ やつらうう・ やつらうう！

んあああーーーツ！ いれすわいいい……

おほおおおおお……！ はやく、降参してえ……！」

←※ゆうな・みく：【 “おおおおおおーーーツー。】のように

横線がある箇所はお尻を叩かれているので、他より強く

発音するイメージ

202 「 “おおおおおーーーツ！ おおおツ！ ジわれるツ！

おじりつー・ ジわれぢやううー！”

みく 「 “おおおおー！ “おおおおおー！ “おおおおおー！

壊^{こわ}し合いでしょ！ ドッちか壊^{こわ}れるのよおー！ おおおー！

オオオ……！」

203 「ちのくしゅお……しりが……おかしくなるつてえ！

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

おほおおおおおおーーーツ！

□ $\Delta C_1 \Delta C_2 \Delta C_3 \Delta C_4 \Delta C_5 \Delta C_6 \Delta C_7 \Delta C_8$

卷之三

204 | おおおおおおッ！ おおおおおおッ！ こわじでやるッ！

世つたい降参なんかしないからつ！

←※ゆうな..以後泣きながら

ゆうな

き
功^ハてるくせこい！ くそお…………！ おしりが…………！

ああああん！ これる……！ ああああ！ ああああ！

みく

降参するまで、お尻の穴……ああああ！

ずっと、グリグリ……してやるうう……！

207 「おおおおおおー—————ツ!!

卷之三

ギブアツプウ！ しりが壊れるツ！ 負けでいいから！

負けまじだあ！
おじりのいじり合いは……おおおツ！

負けで……おおおッ！
ハハかうあ！ ゆび

抜いてええ
ぬ
……！

208 「はあはあはあ……んー。」

みくは態勢を入れ替えて、ゅうなの上になる。そのままで

おまんこで口を塞いで窒息攻撃をする。

(ゅうな：背後0cm、みく：正面20cm)

↓※ゅうな：以後苦しそうに。()の中は心の声のため、

しつかり発音してOK

ゆうな
209 「ふぐうー。」

みく
210 「おまんこ^{がた}固め♡ はあはあ！」

ゆうな
お尻を舐めさせようとしたんですから、

いおくらここにですよね？」

ゆうな
211 「ハハハハハー。うええつ！ んだつひつひつひつうー。」

みく
212 「あぶらん、みくのおまんこ^{かいほう} 舐めるまで解放しません」

ゆうな
213 「あぶらー。んぶらー。ぐぶらー。んんんー。」

ゆうな
214 (こやだ……いやあ……舐めたくないハー。)

みく
215 「舐めないなら……みくのおまんこで……

窒息させるだけです……。」

みく……♡ 大丈夫ですよ、綺麗にしておやすから♡」

ゆうな
216 「ハハハハハーハーハー。」

ふぐじゅー。ふぐじゅー。ふぐじゅー。」

やうな

↓※やうな・泣きながら悔しがるよつに
///SE ベンベンベン・ベンベンベンベン・(みくのお尻を叩く音)

217 「ふさああああー・ひゞー・ひゞー・ひゞー・

んああああいー・ひづぐー・ひづぐー・ぐぞおー・

ぐぞおおーー・」

///SE ベンベン・(やうなが悔しがつてマットを叩く音)

みくがおまんいじの圧迫をやめ、起き上がる。

(やうな・左耳20cm、みく・右耳20cm)

218 「はあはあはあはあ……はあはあはあ……

これで2対2……」

219 「…………あああ…………あああ…………けほつー・けほつー・

220 「はあはあはあはあ……

おまんい……なめなめするほど甘しかったですか?♡」

やうな
みく
やうな
みく
やうな
みく
やうな

221 「…………はあ…………はあ…………臭すまわ……

はあ…………耐たえれなかつただけ、だから」

222 「はあ…………はあ…………じゃあもうやめまわ?・

次くらいで……からだ……いわれまわよ♡」

223 「はあ…………はあ…………なめんな……

どつかが潰れるまで……やるぞ……」

みく

224 「さあはあ……理おひいのじや……はあ……はあ」

/// ルック 04 終

/// ルック 05

「発ずつビンタした後、同時におまんこに指を挿入する。
(ゅうな：左耳50m、みく：右耳50m)

みく

ゅうな

225 「はあ……はあ、立ちなさいよ」

226 「ゅー……ゅー……漬すー。」

//SE ペチュー。(シ)ンタ音)

↓※みく：シンタされて口から唾液を飛ばすように

みく

227 「ええー。」
//SE ペチュー。(シ)ンタ音)

↓※ゅうな：ビンタされて口から唾液を飛ばすように

ゅうな

228 「ええー。」

みく

229 「逝かなせー。」
「喰らへよー。」

ゅうな

230 「んああああああッ！ おおッ！ “おおッ！

みく

231 「おまんこの中が！ オツツ！ オオツ！」

ゅうな

握じますられてりゅ……オオツ！」

ゅうな

232 「オオオツ！ ンオツ！ オホツ！ ぐりぐり……

すりゅなあ……オオツ！ オツホオオオー。」

//SE ぱたー。(倒れる音)

二人は手マンをしたまま共倒れるが、攻撃を止めない。

両者そのまま手マンを継続する

(ゆうな... 左耳 0 c m みく... 右耳 0 c m)

みく しょ・しょうぶ……！」

うな
234 う、うけてやるよ……！ あああんッ！」

みく
2335
んああああツ！
んああアツ！
おまんこお！

ぶち壊してあげますう！
はああ！
はあ！
んおツ！

手マンしようぶは……負けないい！
んほおおつ！」

236 「おおッ! んほおおー! 我慢比ぐなら……」 オッ!

まけねええ……んおおおおつツ♥ おおつ！ おらあつ！

腫、ちつ
握られて気持ちいいんだろう!? んおおつ！ んおつ！

さつきと！
朝ぶちまけろおおツ！
しお

みく
237 「んあああッ！ んああッ！」 グリグリされて、

きもちよくて泣いてるくせに！
みくの方が！

つ……つよいいーツ！
おほおおおおーーーツ！

ゆうな
238 「いいからー。んほおおおー。あああああー。

おおおおおお！
私はぜつたい……んおおつ！
おおうツ！

まぶしねえから!
おまえのおまんこになんか……

負けるかあ……！ んおおつ！ おおつ！」

みく

ゆうな

—お前こそ！ タムカ壊れたみたいに……

みく

241 「へんな……おおおおおー。 こんな程度の手マンで……
勝てると思わないでー。 はあはあはあー。 んおおッー。」

ゆうな

2

243 「ナニ……上手い人だなー。 もへ、がほんしながらー。」

逝くもんかあつ…………ふおおおおおおおおツ♥』

みく

245 「イケ、イケイケイケイケええツ！ 逝つてええええ！」

ゆうなは絶頂を迎える前に、みくの乳房にしやぶりつく

四

←※ゆうな..激しいキス音

247 | ねちゅうう
んじゅば
んちゅば
ちゅば
ねちゅう

吸うなああツ
はんそくうううう
はあああ

ゆうな

249 「えやあー、んやあー、んやあー、ちやばー

ちゅるううううるるるるツ！」

18

(おかえりなさい)

反撃でみくも
ゆきの首をしりぞりくく

おがえじいいい！

んちゅう！ んちゅう！ ちゅは！ じゅは！

んぢゆ
！
ぢゆは
！
むぢゆ
ふふふふ
シ！

むちゅう！
むちゅう！
んじゅううううううう！

ゆうな

はあつ♥ むちゅううう！ んちゅううう！ むちゅ！

じゅるるるるるるるるるるるるるるーツ！」

みく

254 (逝けえ.....逝けえ.....逝けえ.....逝け逝け逝け)
255 (折ナえ.....はやく折ナえ.....折ナツ折ナえツ!)

ゆうな

お互いが快感で乳首を口から話して悶える。

みく

256 「んじゅうう!? オツ♥ オツ♥ オオツ♥ オオツ♥

イグツ！
いぐいぐいぐツ！
いぐううーーツ！

ゆうな

257 「んちゅう!? んおおッ♥ おおっほおお♥ いぐッ..

イケッ!
いっぢやううう!

思わず両者同時にギブアップを宣言するが、

2

施家施之矣矣矣！

こうさんしますううううう！

ゆうな

—— 拼 拼 拼 拼 拼 拼 ！ 拼 拼 拼 拼 拼 拼 ！ 拼 拼 拼 拼 拼 拼 ！

ギブつつてんだろおおお！」

みく

ゆうな

///SE びゅうううう！（潮を噴く音）

絶頂から少しの間は手が止まるものの

また手マン合戦を開始する。

お互い自分からやめようとしない。

みく

263 「んあ～♥ あは♥ おおおん♥ あへえ～♥」
262 あ～え♥ あ……あは♥ ん～え♥ んえ♥」

←※みく..泣きながら喘ぐように

みく
264 「はあ♥」 はあ♥ つん!? んおおおつ! おツ! オツ!

「あがう！ あがう！ 逝った！ 逝つたつてえ！」

←※ ゆうな..以後女性らしく喘ぐように

ゆうな

おおええ！ ザバしただろ！ おおおおう！ おおおお！

逝つてる！
逝つてるからあ……やめてえええええ！

みく

さきに……やめなさいよお！ おおツ！ んあツ！

ゆうな

2

卷之三

両者意地になつて自分からやめようとはしない。

270 「あああっ、あつこの……おたのばつてめた

逝くツ！ 逝くツ！ さつきいつだのにい！」

ゆうな

「おおッ！ おおッ！ おおおおーーーッ！」
（絶頂）

みく
272 こわれたあ！ おまんこ壊れたからあ！ こんなの……

がまんできるわけ……ううう……

卷之三

273 「あう[♥] あう[♥] あふう[♥] あふう[♥]

ひきつせえ…………ひきつせで、かう…………

ゆ
び
・
・
・
ぬ
け
え
・
・
・
・
・

みく
274 「はあ♡ はあ♡ わかりました……

どうじ……どうじなら……ぬきますよ

275 「おおきな世界へお出でにならえ」

276 「まあ♡ まあ♡ やつあんたね……あー、いじるなあ♡」

///SEぬちゅ……（ゆうなのまんこから指が抜かれる音）

「んああッ!! はーーーッ!! はーーーッ!!」

卷之三

←※ゆうな・みく..泣きながら

279 「せぬ……はあ……はあ……はあ……はあ……

んつ?!
んう……余韻で……はううう！
よいん
(軽い絶頂)

///SE パシャー！（愛液が漏れる音）

みく はあ はあ はあ はううう！

ま、まだ……のこつてるう……んああ！（軽い絶頂）」

///SE ふしや！（愛液が漏れる音）

卷之三

エラシタ 終

/// テラック 06

しばらくたつて、 ゆうなとみくが動けるようになる。

(ゆうな：左耳20cm、みく：右耳20cm)

↓※ゆうな・みく：くとくとなイメージ

ゆうな
283 「はあ……はあ……はあ……はあ……ん……

お~……まだ、私は……やれるぞ……はあ……はあ」

284 「はあ……はあ……とうぜん、みくもやれまよ♡」

ゆうな
285 「おおんに拭^ふき終わつたら、はあはあ……かかつていこよ」

286 「はあはあ……あ~、いい感じにあつたまりました♡

あなたも、汚^{きたな}いおまん^ふい、しつかり拭^ふいてね……」

ゆうな
287 「せんせー。みてなよ……」

みく
288 「んや、おんなの潰し合^ひいは……」

ゆうな
289 「いいからが一番醜^{みじく}くて面白いからなあ……

……お~、乳比^{あらへ}ぐしううか」

みく
290 「壁^{かべ}おんいわです」

密着して胸を合わせる。

(ゆうな：左耳0cm、みく：右耳0cm)

みく
291 「えい♡」

292 「んん♡」

卷之三

ゆうな

八

4

←※ゆうな・みく..精一杯力を込めて

ゆうな

卷之三

くらえよおおおおおツ！」

お互いが抱き潰し合って、苦しさに唾液を漏らす

みく

ゆうな

ギブしても、いいんだぜ！」

三
八

302 | ぐう ん くう や

それは……まだかい
きまよ！」

四

卷之三

305 「ハハハ……んああ——ツ！ あ……あ……」

みく

307 「たたか.....潰して.....やるう.....」

四

卷之三

乳房を掴まれて阻止される。

みく

ゆ
う
な

くかはれども、争ひがて逃げゆ

ゆうな

ひっぱるなあああ！
んああああッ！

みく

うつ伏せになつたみくの頭の上にゆうなが座つてゐる。

(ゆうな...正面30cm、みく...背後0cm)

ゆうな

迷かすと……思ふなよ……

おらッ……言つただろ？ 尻もでかいって」

2

卷之三

プロレスの逆エビ固めのように、

みくの背中を大きくのけ反らせる。

६

۲۷

おおー！
身体柔らかいじやん♡ えげつない角度……」

←
※みく .. 以後泣きながら

みく

せんせい
タオル扱けないとやはいせ

みく

ゆうなは、みくの股間にしやぶりつく。

いやたあ！ せつたいとめないでええ！ んおおお！

ゆうな

322 「だよなあ……でも、これならどうだあ？

ぶぐじゅううううううう！ むちゅうう！ むちゅううう！

ちゅぱ

2
八

ゆうな
324 「ふじゅう！ ふじゅう！ ギブするか？ はあ！ はあ！」

326 「くく……」んな格好で、^{かつこ}屈辱くつじょくだろ? でも……

もうけんかいだるふじゆふじゆるるう！

27

四
三
三

んじゅツ♥
んじゅツ♥
噴水みたいに……

ふきあげろよ！ 雑魚まんこ！ むじゅうう！

んじゅツ
んじゅつツ

←※みく.. 絶頂に向かって下品に悶えるよう

みく

329 「おおおおおお♡ おおお♡ 舌があ……んほお♡
はいってりゅう♡ おおお♡ おおお……♡ ああ♡

クリトリスも……しゅわれて……
おおお……

おおお……♥逝っちゃうう……♥

あああ♥ めめめう♥ めめめう♥ あああ！ めめめめめー。

まいっただ……♥ まいっただ……♥」

←※ゆうな・勢いよく吸い上げるような音

330 「じゅるるるう！ じゅりゅうう！」

331 「んへほおおお♥ んほおおおーーーーーーツ♥（絶頂）」

///SE ベジゅううううううう！（潮を噴きだす音）

みくが愛液を大量に噴射し、ゆうなの顔にかかる

ゆうな
みく
ゆうな
ゆうな
332 「ふくええつ！ はあ！ はあ！ はあ！ はあ！ 顔に……

うえつ！ ペッ！」

ゆうながみくを解放した瞬間、みくが背後から反撃する

(ゆうな..正面5cm)

ゆうな

333 「これで……はあ！ はあ！ はあ！ 3勝2敗……

んああつ！ ちよつ……まで……まだ……

じゅんびが……おおおツーーーーツ！」

(ゆうな..左耳せせやき、みく..右耳せせやき)

334 「はあはあはあ！ はあはあはあ！ はあはあはあ！」

みく

←※ゆうな・以後泣きながら。

ゆうな

335 「くそお……手マンばつか……んおおおおおおおお！」

はあはあはあ……んううううー」

みく

336 「あなたこそ……たiryょく……げんかいみたいね

はあはあはあ！ 返せてないわよ！」

ゆうな

337 「んおおおおおーーーーツ！ セ、せんせい、

あと何分だ？ んおおお！ んおお！ ゃ、さあん……だな」

みく

338 「せのたい……はあはあはあ！ 逝かせる……」

ゆうな

339 「逝くか……おおほおおーーーーーツ♡ つづくう♡」

←※ゆうな・以後女性らしく囁ぐように

ゆうな

340 「ばか、ばかばかッ！ ポルチオお……はあ♡

どどいてるう♡ んほああーーーツ♡ はあ♡ はあ♡」

↓※みく・以後必死な感じで

みく

341 「あああ……あああ……！ はあ！ はあ！ うんっ！

うんッ！ うんっ！ うんっ！ うんっ！ うんっ！

342 「おひ♡ おひ♡ おひ♡ おひ♡ おおおおひ♡

あひ♡ あひ♡ あひ♡ あひ♡ あひ♡

んによほおおおおおおおーーーーーー♡」

みく

343 「しつしんしたら……どっちにしろ、まけですよ……

こうさん…………してえ…………うんつ！ うんつ！ うんつ！

16
う
な

にふん……おおおおおおーーーーーつ♥ たえりゅううう♥「

みく

うんっ！
うんっ！
うんんんんんっ――――ツ！

ゆうな

347 『ウルフの死』

2
八

はあはあ！ はあはあ！ はあはあ！

ゆうな

卷之三

たえりゆ
このくらい

あひいーーーーーーーーーーーーーーツ！
（絶頂）

「あー、あー、むりい！　むりむり！」

「あらうー。あらうー。あああ♥」
「あらうー。あらう♥」

(ゆうな..左耳10cm、みく..右耳10cm)

二人はぐつたりと重なつて倒れ込む

みく
——あああ……や二たあ……！
はあはあ……はあはあ……

352 「さあ……はあ……はあ……はあ……はあ……

く
そ
お
は
あ
は
あ
！

// テック 06 終

/ / / テラック 07

マツトに寝転んで動けないゅうなとみく。

(ゅうな：左耳10cm、みく：右耳10cm)

353 「1時間たつて……はあ……はあ……ひきわけ……

この場合……どうなるんだ……はあはあ……」

354 「はあはあ……ひき、いきわかれ降参した方が……負けで……

みく
じりじょうか？」

355 「はあはあ……よかつた。いたわ痛み分けとか、

寒さむいこむかと……はあはあ……思おもったぜ」

356 「やや……いゝまできたら……はあはあ……

みく
かんせんけつちやく
完全決着まで……やらないと……」

357 「や……や……気が済まねえよな……おい……

みく
ひづきやるぞ……」

ゆうなとみくが、立ち上がりぶつかり合う。

(ゅうな：左耳5cm、みく：右耳5cm)

358 「はあ……はあ……こわがわ……やつー。」

359 「やんつー。」

360 「やおおおおおお!! しゃかまく子宮めで……ゆびがあ……あい♡」

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

みく

ゆうな

もげるうう！
ひっぱるなつてえええ！」

もげちやうううう！

局部を攻めあいながら、二人が転倒する。

ゆうな
んあ三
んああ
んあ
ゆうな

365 「我愛你……」

みくがゆうなに馬乗りになつて、乳首を握りつぶすように

刺激を与える

←※ ゆうな・みく .. 以後泣きながら感じているように

ゆうな
366
んあつ
ふああ
んほほお
【】

367 「はあ♡ はあ♡ ちくび
乳首つぶし♡……もだえな……や。

んへえええええええええ
〔心〕

ゆうなが下から乳首を握り返す

みく

369 「んあ♡ あ♡ あ♡ あ♡ あ♡ んおおおお♡

ちくびい
♥
ちくび
♥
ちくびい
♥
やめへえ
♥

卷之三

みく

んふ・
んふ・
おかえしの
おかえしい

ゆうな

みく

それと……手マンツ……♥！ んんーーーーツ♥！

ゆうな

卷之三

みくのおまんこに吸い付くように愛撫するゆうな

み
く

16

んじゅるるるるるううう！

みく

卷之三

卷之三

ぶへえええーーーツ
心(絶頂)

みく
379 「はつ♥ はつ♥ はつ♥ はあつ♥ おおおおおツ♥

379 「はい♡ はい♡ はい♡ はああ♡ おおおおおツ♡

いぐうううううううう——ツ♥（絶頂）

＼＼＼ばたん！（みくがゆうなの上から落ちる音）

ゆふなの顔の上から落せるみく

ゆうな
あああ
はあ
ふうう
ふうう
おうう

みく
381 「んあああ♥」
「んあああ♥」
「んあつ……」

みく
382 (からだが……ああ……うるさいでえ……)

ゆうなが本を勧かれて、おつぱいを多くの頃て押付ける

卷之三

卷之三

384 「へあへー。 んんつー。 んぐうううううううう

んぐうううううううう!!

385 「ああ……ああ……はあ……」^{ハグ}「うわあ……私の……

ちちの……勝ちだあ……!!

386 「アーニー!!」

387 「ゆうな…………へうあ…………すわせねえ…………ああ…………はあ…………」

388 「バーナード!! オーナード!! ハーナード!!

みく

ゆうな
みく

389 「やや……やや……やがよしたいなら、おしつこ、だせ」

390 「えぐうう!? んんンツ!! んんンツ!!」

ゆうな
みく

391 「それで……完全……けつちやく……だあ……」

ゆうな
みく

392 「んんンツ!! んんンツ!! んんンツ!! んんンツ!!」

393 「せつたいにい……かえさせら……もんかあ……」

ゆうな
みく

394 「んんンツ!! んんンツ!! んんンツ!! んんンツ!!」

395 「おしつこ……! だせええ……! はあ……はあ……

ゆうな
みく

396 「んんンツ!! んんンツ!! んんンツ!!

ゆうな
みく

“んんンツ!! んんんんんんーーーーー!!”

397 「へへへへへへへへへへへへへへへへへへ!!」

みくがゆうなの体をひっくり返し、

逆におっぱいを押し付ける。

(ゆうな..背後0cm、みく..正面0cm)

←※みく..水に溺れてもがいているように。

水から顔をあげたみたいに苦しそうに

398 「あはああああああ!! はあああ!!

はああああ!! はあ!! はあ!!

はあ!! はあ!!

みく

↖※ゆうな・以後水に溺れてもがいでいるように。

) の中は心の声のため、しつかり発音して OK

399 「くゞううう !! んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !!」

400 「はあ !! はあツ !! はあ !! おしつこ !!」

401 「んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !!」

402 「はあ !! はあツ !! みくの !! おつぱいの !!

はあ !! はあツ !! かちです !!」

403 「んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !!」

404 「アリツジ……で……かえすう……んああつ！」

///SE ざたつ！（ゆうなの体が崩れる音）

405 「はあ !! はあツ !! はあ !! もうぜつたい !!

おつぱいから !! はああ !! はなさないい !!」

406 「んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !!」

407 「しぬうううううう !! しぬううううううう !!」

408 「はあ !! はあツ !! みくの勝ちいいーツ !!

みくのおつぱいの！ 勝ちなんだからあ！」

409 「んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !! んんンツ !!」

410 「じぬううう !! じぬ !! じぬ !! しんじゅううう !!」

///SE せんぱんぱんぱん！（みくの背中を叩く音）

みく

411 「だめ！ おしつこお……!! おしつこだけ……!!

こうさんにしてあげる!!
はあはあはあはあ!!

ゆうな

みく

はやく、噴いてえ！

ゆうな

卷之三

た
・
め
・
え
・
!

（旅房）之言

(ゆうな..右0cm、みく..左耳0cm)

←※ゆうな..口から泡を噴いているイメージ

416 「アラカルト」

みく

みく

ふふ……おしつこ噴き出す所、最高にふわまでしたよ？」

ゆうな

418 「…………あう…………あ…………＼＼…………＼＼…………」

(みく：右耳わさやせ)
みく「せ～んせい♡」

みく

←※みく：可愛らしく

420 「みくのおっぱいの勝ちで～す♡」

///トラック 07 終

みく